

農山村である<しまねのまちづくり>を組み立てよ！

「最も美しい村」の農村資源計画論に学ぶ 地域固有の資源の磨き方

視聴申込期間 3月12日～3月23日

3月25日 配信開始

※4月末配信終了予定

しまねの「農山村」の豊かさを、いかにして守り、次世代に繋げるか？本動画では、フランスで始まり日本でも展開されている「最も美しい村」運動の思想を元に、地域の資源を「共有財産」として磨き上げるための戦略を解説します。

「美術館・博物館のようなハコモノの美ではない、人々の日常の暮らし、営みから形作られてきた美、生きた遺産（Living Heritage）」を活用して、地域を輝かせるための具体的な方法論を事例を交えて学びます。（再生時間 1時間45分）



対象

県内の県市町村および公民館等の職員、地域づくりに関わる方

申込方法

- ・しまね電子申請サービスにて承ります。右記2次元コードからお申込みください。
- ・動画のURLのご案内は3月24日にお申込みのメールアドレスに送付します。



講師紹介：「日本で最も美しい村」資格審査員から直接学ぶ

藤本 穰彦

ふじもと ときひこ



明治大学政治経済学部教授 博士（工学）

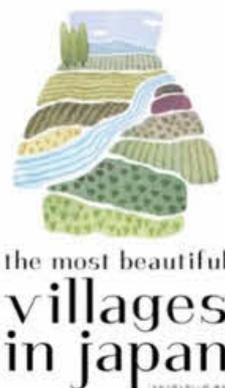
◆専門 食料経済学、農村資源計画学

◆研究テーマ 「農と食の地域自給圏」構築のための食料経済学研究

◆略歴

熊本市生まれ。島根県立大学総合政策学部出身。同志社大学院修了、九州大学大学院工学研究院にて工学博士号を取得。島根県中山間地域研究センター、JST社会技術研究開発センター等を経て、2020年4月より現職。

著書に『まちづくりの思考力』など。



お問い合わせ

島根県中山間地域研究センター 地域研究科

TEL: 0854-76-3830 mail: ck-chosa@pref.shimane.lg.jp